

「ラフカディオ珈琲ティラミス大福」を共同開発



12月5日、山陰中央テレビジョン放送株式会社（TSK）と取り組む商品共同開発企画の第3弾、「ラフカディオ珈琲ティラミス大福」が発売されました。

茶どころの松江市に店を構える、創業明治17年の老舗中村茶舗が、松江ゆかりの文豪、小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）へのオマージュを込めて開発した「ラフカディオ珈琲」を使用。ほろ苦さと濃厚クリームが織りなすティラミス大福が完成しました。

このプロジェクトは、山陰中央テレビジョン放送(株)が持つメディア運営のノウハウやコンテンツ企画力、旭食品が持つ流通ネットワークや商品開発力を掛け合わせることで、山陰二県の地域資源を活用した新商品の開発と販路拡大を加速させることを目的としています。今後も継続的に取り組み、地域経済の活性化に貢献します。

これまでに、第1弾「鳥取県産すいかゼリー」「鳥取県産王秋梨ゼリー」（2025年9月）、第2弾「抹茶大福こし餡」「抹茶大福こし餡くりーむ」（2025年10月）を共同開発。